

# 『震災と復興から学ぶ 企業研修プログラムを体験するコース』

## オンラインツアー開催

福島イノベーション・コースト構想は、東日本大震災と原発事故により失われた福島県沿岸部等の産業・雇用を回復させるため、廃炉やロボット技術の研究開発、人材育成、交流人口の拡大等に取り組んでいる国家プロジェクトです。  
福島県沿岸部等では、企業を対象に、被災地と向き合い、復興に取り組む地域のリーダーとの対話を通じリーダーシップを養う研修や、避難所運営ワークショップを通じ危機管理意識の向上を図る研修など、特色ある研修を実施しております。  
今回のツアーでは、企業を対象とした様々な研修をご紹介しますので、ぜひご参加ください。

2021年 **2月17日** (水) **13:30 ~ 17:20**

参加無料 定員 40名

### 募集対象

- 福島県沿岸部等での社員研修に関心を持つ企業
- 福島県沿岸部等での研修企画に意欲を持つ旅行会社

### 申込締切

2月15日(月)

### お申込方法

- ① <https://www.fkk21.com/special/innovation2020/3>にて申込フォーマットをダウンロードしてください
- ② 申込フォーマットに必要事項を記入し、[honsha@fkk21.com](mailto:honsha@fkk21.com)へお送りください

### 参加方法(Zoom)

- ① ZoomのURLは、事務局から事前にメールでお送りします
- ② 当日は、URLをクリックし、アクセスしてください
- ③ カメラONでご参加ください

### スケジュール

13:30 開会挨拶、イノベ構想についての紹介  
{ オンライン研修の説明  
14:10 被災地・福島県沿岸部等の現状を映像で視聴

14:15 **第1部**  
{ 前飯舘村長・菅野典雄氏による講話  
15:00

15:10 **第2部**  
{ 研修プログラムの紹介と体験  
A:ふくしま総合防災対応訓練機構/佐藤和彦氏  
B:とみおかプラス/佐々木邦浩氏  
C:Jヴィレッジ/根本 恭氏  
D:あすびと福島/半谷栄寿氏  
17:20



基調講演：  
前飯舘村長・菅野典雄氏



ファシリテーター：  
あすびと福島/半谷栄寿氏  
(南相馬市出身、元会社役員)

## 第3回 震災と復興から学ぶ企業研修プログラムを体験するコース

### 基調講演

#### 菅野典雄氏 プロフィール

1946年、飯舘村生まれ。帯広畜産大学草地学科を卒業後、酪農を営むかたわら、1989年～1996年に飯舘村公民館の嘱託館長を務める。

1996年10月、飯舘村長に就任し、2020年まで6期連続で務めた。

東日本大震災に伴う原発事故により全村避難を余儀なくされた際には、村のコミュニティと村民の暮らしを守るため、事業所や老人ホームの事業継続、住民パトロールの実施、期間を区切ったの特例宿泊など、様々な施策を政府に提案し、実現させるとともに、2017年3月に一部区域を除いて避難指示が解除されて以降、飯舘村の本格的な復興に向けて尽力した。

### ファシリテーター

#### 半谷栄寿氏 プロフィール

1953年、南相馬市生まれ。東京大学法学部を卒業後、東京電力に入社し、2010年まで執行役員を務める。

Jヴィレッジなどの新規事業に携わる。

2011年3月の原子力事故についての責任と地元復興への思いから、長い時間のかかる福島復興・創生のために次世代育成を志す。

### 研修プログラムの紹介と体験

#### A：ふくしま総合災害対応訓練機構

福島ロボットテストフィールド（RTF）を拠点に、RFTを最大限に活用して、座学のみならず実践的な災害対応訓練を提供しています。企業向けとして災害発生時の初動対応や業務継続に関する研修のほか、ロボットやICT・VRなどの最先端技術を活用した「未来の災害対応」訓練を開発・実施しています。ツアーでは、主要プログラムの様子をご紹介します。

#### B：とみおかプラス（避難所運営ワークショップ）

東日本大震災に伴う原子力発電所の事故によって、全町避難を余儀なくされた富岡町。本ワークショップは、当時、自治体職員が経験した避難所運営をもとに、大災害時の避難所生活に必要なコト、自分の役割、取るべき行動などを考えるものです。大災害が頻発する昨今、避難生活を疑似体験することは、企業からの参加者の危機管理意識の向上に寄与します。ツアーでは、プログラムの一部を体験します。

#### C：Jヴィレッジ（チームビルディング）

運動が苦手な人でも大丈夫！ フォトロゲイニングを通じたチームビルディング研修は、誰でも参加できます。チームメンバー全員が一致団結して目標（勝利）に向かうことで、勝敗を超越した一体感・達成感が味わえると共に、戦略性・コミュニケーションの重要性などを学ぶことが出来ます。サッカーの聖地 Jヴィレッジをフィールドにして、楽しみながら学べる企業研修プログラムです。

#### D：あすびと福島

あすびと福島の社会人研修は、大震災と原発事故による福島県沿岸部の被災地に向き合うとともに、復興・創生を目指す志を持った現地リーダーと対話を重ねます。被災地での非日常の自分事化を通して、日本社会と自分のありたい姿を深く内省し、そのあるべき姿を自身の仕事によって実現しようとするリーダーシップを高めるのが本研修の本質です。

### ご案内

①本オンラインツアーは、参加者の皆様にモニターとしてご協力いただく条件で設定されたものです。今後のより良い企画・実施のため、終了後にアンケートへご協力いただきます。

②今後、公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構などが作成するパンフレット類やWeb発信などに、オンラインツアー中に撮影した写真・アンケート結果を使用する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

お申込み  
お問合せ

福島交通観光株式会社福島支店  
福島県福島市東浜町7番8号  
TEL 024-531-8953

運営

一般社団法人あすびと福島  
福島県南相馬市原町区泉字前向15  
TEL 0244-26-5623